

第 59 回海王祭を終えて

第 59 回海王祭実行委員長
海洋工学部海事システム工学科 3 年
鈴木 涼平

6 月 1 日、2 日に第 59 回海王祭が開催されました。

今年のご来場者数が昨年比：102.1%で 7341 名のお客様にご来場いただき大盛況のうちに終了いたしました。両日ともに天候に恵まれ、屋内外問わず各種企画で賑わいを見せ、ご来場いただいた方には存分にお楽しみいただけただのではないかと感じております。海王祭にお越しいただいた方の中には「他大学の学園祭とは一味違うな。」と感じた方もいらっしゃるかもしれません。海王祭では大学の実験・実習設備の公開や、船への試乗会企画や実際に海運業界で活躍されている方々にご協力をいただいた講演会や展示企画といった日本唯一の海洋系総合大学という特徴を生かした企画を実施いたしました。

第 59 回海王祭実行委員会では今年のテーマを『○』として 1 年間準備をしまっていました。『○』という形は“輪”の形をしており、弊委員会から海王祭に携わる大学や海事系企業様にご来場いただくお客様や海洋大を目指す学生や本学学生を 1 つに繋ぎたいとの思いをこのテーマに込めました。海王祭が終了した今、振り返ってみると少しばかりは、海王祭実行委員会の運営指針である『海事普及』が達成されたのではないかと感じております。

私が実行委員長という立場を務めさせていただきました海王祭実行委員会は 75 名という大所帯で当日を迎えました。第 59 回海王祭が無事に幕を下ろすことができたのは「海王祭を成功させたい」という目標に委員全員が向かってくれたからこそ成し得たものだと思っております。

最後になりましたが海王祭開催にあたりご協力を賜りました皆様にご来場いただきました方々にこの場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。